

2020年.4月9日

No 1

危機に立ち向かう

今年も4人に新入社員を迎える事が出来ました。11名の新しい仲間の誕生です。本当に嬉しく思うと同時に人生を背負う人数が増え、責任を感じています。

今年は残念な事に、入社式は極力人数を減らして簡素な内容となりました。時間もひいて準備して下さった方々、メッセージを準備してくれていた先輩たち、皆さん本当にお疲れ様でした。

ビデオによるメッセージでも充分に伝わって来ました。私自身、もともと働きやすい会社にいたけれどという思いが強くなりました。

新しい期もスタートし気持ちを引き締めて望みたいと思います。

147 - - -

1年前にこんな状況が訪れると誰が予想できただろうか?

コロナウイルスが 世界的に流行し 長期にわたり 猛威を振るっています。

日本でも、東京の中でも爆発的に広がっています。

最初の報告の後から、ドニック買ひマスクが底つき、次いで食料品、トイレペーパー、ティッシュなどがデマと品薄となる事態に発展しました。一部の商品の買ひ占めを声高に批判する人と擁護する人の争い、軒先でこの非常時に一攫千金を手に入れようとする人がらと、嫌な人間像も見てきました。

この内閣通信が行き渡る頃に政府からどんな発表がされているかはわかりませんが、さぞまな賛成種の活動にに対する自説を要請されているかもしれません。

現在でも、酒場や飲食店、娯楽施設には行かぬよう発表され

多くの店が経営難に陥り、閉店した所も出始めました。

制限される所ヒックのは、子密に当たる所でもあり、私たちが生きる為に最低限どうしても必要な事ではない事を生業としている会社なのだろうと思ひます。

実きつめて考えると私達が生活するに本当に必要な事は、実は少すいのです。

先頃 テレビで窮状を切実に訴えている経営者の声を聞き胸が痛め付けられる
思いでした。不謹慎かもしれませんが、うちの会社でも活動できている事にホントにはほほん。
従業員として働いている方には、理解し難い事かも知れませんが、たとえば4月 活動
出来ないだけで潰れてしまう会社も數多く存在しているのです。弊社も例外ではありません。

2020.4/9

NO2

入社式が今回簡易的にならいたで、話す時間が半分の30分でした。
それで「会社の使命」についてのテーマだけで話しました。

その中で、私たちの会社は何をするチームとして存在しているのか?

地域社会から何を期待されているのか? という事や。

期待に応える為に、自分の持ち合わせている長所を活かして実現しようと
内側から湧き上がってくるのが使命感なのだという話をしました。

その時に昨年の入社式でも話した、我が社の使命を伝えました。

「私たちは、便利で衛生的な空間を追求し続け、その道のプロとして
地域社会へ新しいライフスタイルを創造します」

というものです。

それぞれの事業別に果たす使命は、もとシンプルで明確なものがありますが、会社として
見るとならば、このような内容ではないかと思います。

そして今、ウイルスの感染拡大で私たちが果たすべき使命がより強く求められている
のではないでしょうか?

この数ヶ月で、衛生的な空間に対する意識は、昨年とは別物になりました。
水を買おうが、おにぎりが、いつの間に空気も買う時代がすぐそこまで来ているを感じます。
ウイルス対策など考えもしなかった人々が、そそくアルコール消毒を買、集め、見えない
恐怖から身を守るヒビ死です。ガラッと意識が変わりました。

さて、私達の会社は、この今の状況で役立つ会社なのでしょうか?

もちろんです!!

考えてみて下さい。我々は感染のリスクを軽減する生活環境をずっと前から提供していく
のではありませんか?

外から汚れを持ち込まず、溜まつオコリは、オコリを立てずに除去する。オコリを吸い込まないように
空気を浄化して、手が触れる所は除菌・殺菌し清潔にする。トイレもいつも衛生的で、面倒も
清潔、飲料水も質の良い物を提供し、時には直接向てお片付けや掃除も手伝う。

身体の不自由な方には、衛生的で体にピッタリな物を選んで差し上げる。

赤ちゃんから年配者まで便利で衛生的で安心できる「住」を自宅にも会社にもサポート
し発売して来たのがではないでしょうか?

2020. 4/9

NO 3

もし我々が、利益を得る為に商品の交換業務を行なって来たとしたならば、このような事態になつた時に必要とされない、余分な活動をしている、止められる会社となるでしょう。

「贅沢な掃除用品を運んで来る会社」

こんな風に思われなくありません。

普段じっくりと向き合うことが無いかも知れないで、よく考えたいと思います。

配達屋、交換屋は流通業です。我が家が行なっているのはサービス業です。

同じにはいきません。

感染防止に対する深い知識を持ち普段お使いいただいている商品がどのよう、どの一端を担っているか、是非伝えて下さい。

ダスキンで行なっているサービス、(株)ほづみで提供しているサービスを全体を把握し、学んで欲しいと思います。絶好の機会です。

先月も書きましたが「ZIAICO」という商品の扱いでスタートします。

次垂壩毒西殺を噴霧する機械をレンタルするサービスです。

アルコール消毒では死なない菌も殺菌するシロモノです。でも赤ちゃんにも安心といふ。

本当に美しい物です。調べてみると、もともと人間の体内で作られている免疫力を人工的に作り出しているので非常に相性が良いらしいのです。

でも希釈の度合い、PHの値によっては危険になり効果が無くなったりする萬。アルコール消毒だけが売れているそうです。そもそも存在を知らない人もいます。

一步踏み込んでお知らせ下さい。まだ困っている人は多くいます。

5月にはクレジット決済が開通するので、一般家庭の契約も解禁出来ます。

本体の品薄状況を見ながら今後大量発注をかけていますが、皆さんの大切なお客様の手元にも届け出来るはずです。

また別の危機管理としては、経営者として資金も潤沢に集めて有事に備えておきまく、全店閉鎖となる場合、まるで息を止めて水の中に沈むようなものです。

収入が無いのに、出費だけが嵩み、ゴリゴリと現預金が削れます。どうせ我慢されるのか? 体の中ではチリチリ音がする感覚です。冒頭に書いた、閉店(どうか)経営者の悲鳴が自分と重なり胸が締め付けられるのです。それで、半年近くくらいは持ち堪えるように準備を進めています。

このような事を知ると不安に感じるかもしれません。隠すつもりはありません。寧ろ現状を知りたい方へ、今できることを全てやって行きましょう。働いている方と家族も守らなくてはなりません。

これが正念場です。皆さんの協力と努力に心から感謝いたします。